

継手マスターのブレースシートすきまはどこを示している？ 一番近い鋼材とのすきまです。

継手データ SRC組み合わせ継手

継手名	部材種類	継手種類	サイズ	材質	組合せ	メモ	継手基準へ
BJ20	小梁	ガゼット	H - 200x100x5.5x8	SS400	[作図する
BJ15	小梁	ガゼット	H - 150x75x5x7	SS400	[作図する
VJ1	ブレース	製製品シート	FB B - 16	SNR400B	[作図する
VJ2	ブレース	ブレースシート	L - 75x75x6	SS400	[作図する
VJK1	ブレース	亀の甲	L - 75x75x6	SS400	[作図する
BJ40	大梁	ガゼット	H - 400x200x8x13	SS400	[作図する

継手名 VJ2 管理名

継手基準への作図 1 - する

部材種類 6 - ブレース 継手種類 1 - ブレースシート

子部材 親部材

材種	4 - L形鋼
サイズ	75x75x6
材質	1 - SS400
部材中心	40
鋼材組み合わせ	1 - [

一般 ブレース

板材質	自部材と同材質
すきま	20
ボルト本数(横)	3
ボルト本数(縦)	1

FLG/WEB 板情報 枚数

WEB GFL-9

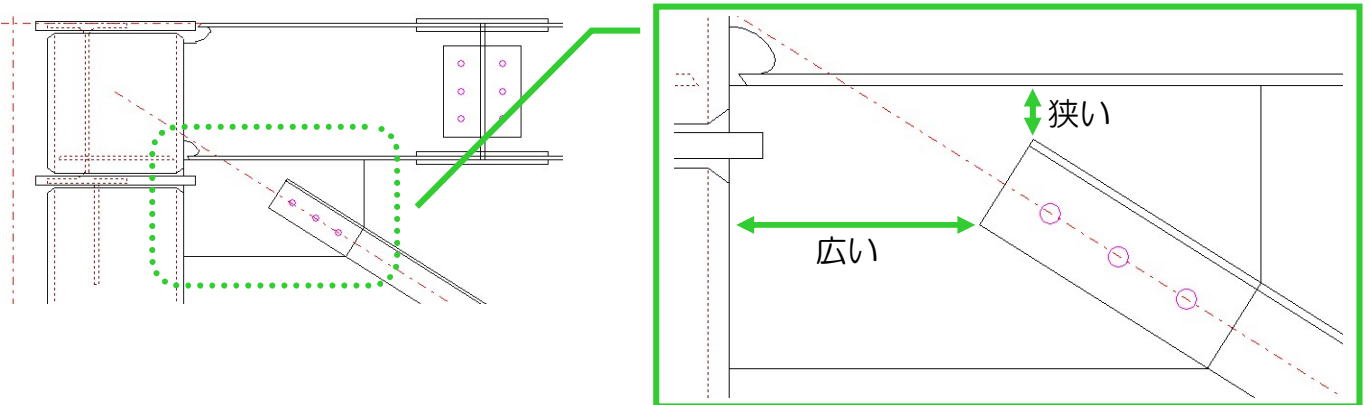
継手マスターで指定したすきまは、ブレース入力・修正時に調整できます。

ブレース - 修正 [244]

フィルター詳細設定 設定

全選択 全解除 入れ替え

項目名	設定値
左側	
<input type="checkbox"/> 継手(左)	(VJ2)マスター参照
<input type="checkbox"/> ずれ量X	0
<input type="checkbox"/> ずれ量Y	0
<input type="checkbox"/> 端部処理の種類	1 - すきま
<input checked="" type="checkbox"/> すきま	(20)マスター参照
<input type="checkbox"/> 付与名	【付与管理】



ブレースすきま『20』で配置しているのに、計測すると小数値になる・指定したすきまぴったりにならない場合、
【作図パラメーター】 - データ作成 - 36.ブレース・方杖作成関連 - 1) 長さ補正 を『1-なし』にしてください。
『1-なし』以外の場合はブレース長さを補正するためにすきまの値が変わります。

工事別パラメーター： 36.ブレース・方杖作成関連

項目名称	設定値
1) 長さ補正	2 - 四捨五入
2) 長さ四捨五入時小數桁数	1 - なし
3) 長さ短縮時の數値指定 (mm)	2 - 四捨五入
4) 形鋼短縮し側の長さ補正	1 - 短縮(形鋼のみ)
5) 丸鋼ブレース集約条件	1 - 中間(±)
6) 丸鋼ブレース集約時の許容範囲 (mm)	10
7) 亀の甲のすきま	2 - 左右対称
8) 剛ブレースが柱ウェブ側に接続するブラケットウェブ	1 - 通常
9) 剛ブレーススチフナー板の増厚	板厚内で1サイズアップ

ブレース長さの補正方法を選択します。

1.なし	2.四捨五入	3.短縮(形鋼のみ)
ブレース部材長さ 4496.25	ブレース部材長さ 4496.25	ブレース部材長さ 4496.25
215.29 4880.82 169.28	215.3 4880.8 169.3	218.4 4490 172.4